

ひこばえ

第 64 号

発行日 令和 元年 8 月 15 日

発行 公益社団法人遠野市シルバー人材センター

広報編集委員会

遠野市青笹町糠前9-7-6

電話0198-62-0577

「安全就業推進大会」が
開催され、一クラスの藤田
一男会員より、就業時の
心得を発表していただいた
後、参加者全員による
「安全就業宣言」の唱和
で、「事故ゼロ」を目標
に、会員のすべてが安全
就業に全力を尽くすこと
を誓いました。



永年、運営にご尽力
いただきありがとうございます。
ございます。

在籍十年以上の会員一三名に
表彰状が贈られ、代表して第七
班の菊池健美さんが授与されま
した。

五月三十日、JAとおのライフサービス生活センターにおいて、会員
二一六名（本人出席九十名、委任状出席一二一名、議決権行使書五名）
が出席し開催されました。

令和元年度定時総会



役員の皆様、よろしくお願ひします。
会員・役職員一丸となって事業の発展に
努めてまいります。

- ◎ 監事 上直志
- ◎ 監事 高木一
- ◎ 理事 佐々木ヒロ子
- ◎ 理事 高橋涉
- ◎ 理事 杉山健太郎
- ◎ 理事 海老子川秀一
- ◎ 理事 菊池正司
- ◎ 理事 鈴木英呂
- ◎ 理事 藤田優一
- ◎ 理事 山蔭和子
- ◎ 理事 菊池民彌
- ◎ 副理事長 菊池攻
- ◎ 理事長 佐々木明敏

役員紹介

交通安全教室



七月三日（水）交通安全教室が開催されました。

講師に、遠野警察署交通課の菅原和郎課長をお招きし、高齢者の交通安全に対するマナーについての講話やビデオ鑑賞が行われました。

講話では、パソコ



ンを活用し、県内の高齢者の事故の傾向について話され、特に事故発生が多い夜間に歩行する際には、反射材を活用することが効果的であるそうです。

また、「事故に遭わない、起こさないためには、自分の体の変化に気づくことが大切」と話されました。



運転免許の自主返納のタイミングについての質問に、一時停止やうっかり信号を無視してしまったたり、家族からの声を聞き入れてほしいと助言をいただきました。

各委員会からのお知らせ

五月三十日開催の第二回理事会において、各委員会の委員長が決定し、六月には、それぞれの委員会が開催されました。

安全衛生管理委員会

六月二十四日に委員会を開き今年度の事業を決めました。

- 一、安全就業推進大会の開催
- 二、交通安全教室の開催
- 三、普通救命講習会の開催
- 四、七月の安全就業月間にあわせた安全点検巡回

「自らの安全は全てに優先する」を念頭に置き活動してまいります。

特にも現場リーダーは、会員証の確認、会員の体調確認、危険箇所の確認等事故の未然防止に努めていただくことをお願いします。

安全衛生管理委員長 藤 田 優 一



独自事業推進委員会

平成二十八年十二月一日に開所した駅前さろん「銀」は、三年度間の補助事業が終了し、事業運営委員会が解散したため、今年度から独自事業推進委員会で運営しております。世代を超えた地域交流の場として、会員・賛助会員の農産物や手作り手芸品等の販売を九名の従事者で行っています。

また遠野市産業まつり出店のほか、県内沿岸部のシルバー人材センターへの移動販売を行い、会員の皆さんの商品をより多くの

何か趣味を持つことで、「ボケ防止」になると思い、「大正琴」のサークルに通って18年になります。

毎週金曜日の午後に市民センターで、練習があり、練習の成果をお披露目する場として、毎年秋に開催される遠野市民芸術祭への参加のほか、市内の老人ホームなどに慰問する活動もしています。

通い始めた頃は、35人程度仲間がいましたが、年々会員が減り、現在では20人くらいになりました。

最初は、楽しく通っていましたが、最近では覚えが悪くなり、練習の楽しみが苦しみにかわりつつありますが、帰りに仲間の家に立ち寄り、お茶を飲みながら雑談をするのが何よりも楽しみで、あっという間に時間が過ぎてしまい、次の金曜日が待ち遠しいですが、またサークルの仲間と会う日を楽しみに1週間を過ごしています。



趣味を持つこと、シルバー人材センターの会員として仕事にいかねばいけないという気持ちのお陰で、健康に生活できているので、これからも趣味と仲間との楽しい時間、そして誰かのために働くことで「生涯現役」を目指します。

広報編集委員会

方にご購入いただいております。平成十三年から続いている門松製作販売は、独自事業の中で最も安定した事業の一つとなっております。今後も、皆様の多大なるご協力を頂き、長寿社会の一助として前向きな事業運営を目指してまいります。

独自事業推進委員長 山 蔭 和 子



当委員会は、会報「ひこばえ」を作成する役割を担い、紙面上の必要な事項と内容について検討、推進を図り、会員の皆様に、シルバー人材センター事業や、会員の情報提供を図ることを任務としております。

会報「ひこばえ」は年に二回発行することとしております。今年度の一回目の主たる掲載事項は、総会関係、交通安全教室、各委員会の紹介等を掲載したいと思っております。二回目の紙面には、救命救急講習、ボランティア及び産業まつりの状況について掲載しようと考えております。また、会員から寄稿文をお願いする予定ともしております。広報編集委員は、次のとおりです。

委員長 菊池 民彌
副委員長 杉山 健太郎
委員 佐々木 ヒロ子
委員 海老子川 秀一
委員 菊池 秀昌

よろしくお願い申し上げます。



広報編集委員長 菊池 民彌

◆ 会員募集 ◆

皆様のご近所に「この人なら会員にふさわしい」と思われる方はおられますか？**毎月10日・25日**

(土・日・祝日は翌日)の**午後1時30分**から入会希望者のための説明会を行っております。(入会するためには必ず説明会を受講して頂きます。)

お知り合いに体験談をお話しいただき「まず、行ってみて」の一言で受講勧誘をお願いいたします。

今後の予定

- 8月29日 入会后6か月経過者講習
- 9月3日 救命講習
- 9月19日 運動公園ボランティア
- 10月12～13日 遠野市産業まつり
- 11月11日 創立30周年記念事業

駅前さろん「銀」従事会員及び出品者募集

就業日 : 金・土・日・月・イベント時
 就業時間 : 10:00～16:00
 少しでも興味のある方は、事務局までご連絡ください！お待ちしております。

新入会員の紹介

平成三十一年一月一日～七月三十一日まで入会された方々です。よろしくお願ひします(敬称略)

菊池	八幡	藤齋	松田	松原	菊池	立花	浅沼	伊禮	阿部	菊池	及川	菊池	遊田	上臺	鈴木	佐々木	鳥屋部	菊池
眺	ヨ	ミ	功	あや子	慎吾	幸一	弓子	秀光	もと子	孝摩	賢吉	政實	啓悦	直志	律子	美代子	和男	満
九班	四班	十二班	五班	四班	十五班	十三班	十七班	五班	十班	十三班	八班	十班	二十班	十六班	十九班	一班	一班	八班
(附馬牛町)	(新町)	(松崎町)	(早瀬町)	(新町)	(青笹町)	(松崎町)	(宮守町)	(早瀬町)	(松崎町)	(松崎町)	(小友町)	(松崎町)	(宮守町)	(上郷町)	(宮守町)	(鶯崎町)	(材木町)	(小友町)

編集後記

遠野市シルバー人材センターは、平成元年六月に産声をあげ、翌々年三月には社団法人化を図り順調なスタートを踏み出して参りました。

以来、本年度の元号の改正の令和元年度には偶然にも、センター発足三十周年の節目の年を迎えたところでもあります。

この間、平成二十五年には、社団法人から公益社団法人に移行し、一層の充実した組織化に努めました。

こうしたことが、会員である高齢者の方々が健康で働く意欲を、持つて活動することに拍車をかけ、地域に活力を生み出す原動力に繋がっているものと思っております。こうした役割を果たしているシルバー人材センターも過去には、十年目、二十年目と歴史を重ね、巡り合う節々には、盛大なる記念の祝賀の機会をつくり会員同士が喜びを分かち合ってきたものと思えます。「ひこばえ」第六十四号が発行され会員の手もとに届く頃には、方向性が定まり、会員の期待に添える三十周年記念の実施に踏み切れることを期待したいものです。

広報編集委員長 菊池民彌

